



令和5年8月 みなみかせ 保育園

夏 真っ盛りです。おやすみには、遊びに行くことを心待ちにしている子どもたちも多いのではないのでしょうか。海や山などに出かける方もたくさんいらっしゃると思います。事故や怪我のないよう、お子さんから目を離さず楽しい思い出をいっぱい作って下さいね。感染症対策も万全にお願いします。



鼻の健康

～8月7日は鼻の日～

鼻は、呼吸の出入り口であり、ウイルスや細菌が体に侵入するのを食い止める役割を果たしています。また、耳やのどとつながっているため、鼻の症状を放置しておくと、中耳炎やのどの炎症など、ほかの器官に症状が広がることもあります。鼻を健康に保つために十分配慮しましょう。

鼻水・鼻づまりには…

①

鼻水が出る



元気で食欲もあり、ほかの症状が見当たらない場合は、出た鼻水はこまめにやさしくふきとりましょう。健康観察をしましょう。

②

鼻水が長く続く



耳鼻科または小児科を受診しましょう。水のような鼻水は、かぜ、アレルギー性鼻炎など、粘りけのある鼻水は、蓄膿症(副鼻腔炎)の可能性があります。

③

鼻水で鼻の下が荒れ、赤くなっている



ワセリンやクリームを塗ってケアしましょう。



④

鼻づまり



鼻の粘膜ははれるために起こります。鼻音をはっきりしないこともあります。口呼吸が多いと感じる場合は、専門医を受診をおすすめします。

野山に出かけるときは

自然豊かな野外に出かけるときは、虫刺されや植物かぶれに注意しましょう。

白っぽい帽子で
スズメバチは黒いものや黄色いものを攻撃する習性が、帽子は白っぽいものをかぶる。

長ぞで&長スポン
草木の多い場所では、露出の少ない服装に。

フリルのついた服は避ける
ひらひらした服は、ハチを巻き込むことがある。

大声で騒がない
大きな音はハチを刺激しやすい。大声で騒いだり、音楽をかけたりは避ける。

ジュースを飲みながら歩かない
甘いにおいはハチを誘う原因にもなる。香水やヘアスプレーも危険。



7月の感染症 (7/26まで)

| | |
|----------|----|
| インフルエンザA | 4名 |
| ヒトメタニューモ | 7名 |
| RS | 2名 |
| 川崎病 | 1名 |

7月の後半は原因がわからない熱と咳の子が多かったです

